

みんなで伸ばそう善意の手

令和5年度事業報告書

善意のかけ橋

公益財団法人豊橋善意銀行

令和5年度事業報告書

善意のかけ橋 公益財団法人豊橋善意銀行

豊橋善意銀行は皆様の社会奉仕、たすけあいの善意による金銭・物品・ボランティア活動などをお預かりし、それらの善意をすべて社会福祉施設・要援護世帯等支援を必要とする方々のため活用(贈呈)して福祉の向上に努めています。

令和5年度は長かった新型コロナウイルス感染症が5類に移行し日々の活動が戻りつつある中での善意活動となりました。本行主催の「善意フェスティバル」「年末たすけあい活動」本行提唱する「市民チャリティーバザー」を行いました。また、「新型コロナウイルス感染症対策募金」「ウクライナ難民救援募金」「令和5年7月豊橋市豪雨災害支援募金」「令和6年能登半島地震災害義援金募金」を行いました。寄せられた義援金は被災地にお送りしたり、適宜支援しました。

当年度で本行創立から59年目を終えることができました。心から感謝申し上げます。

ここに「預託金」「預託物品」「ボランティア活動」「運営」の4部に分けて、事業報告します。

預 託 金 の 部

1. 預託金の受入れ

善意の預託金は、一般預託金と指定預託金に分け、受入れをしました。

(1)受入総額 859件 金 38,085,833円 (前年比 190%)

(2)受入れの内容別内訳

【一般預託金】

項 目	件 数	受 入 金 額 (円)	備 考
① 自由預託金	288	10,660,052	(故障修理積立金含む)
② 誕生日献金	20	885,000	
③ チャリティーボックス募金	256	1,567,668	
小 計	564	13,112,720	(前年比 97%)

【指定預託金】

項 目	件 数	受 入 金 額 (円)	備 考
① 一般指定預託金	32	323,471	
② 災害難民指定預託金	235	23,896,855	(前年比 203%)
③ 交通遺児指定預託金	14	550,639	
④ 施設児高校進学支援金	10	182,148	
⑤ 母子福祉支援金	3	10,000	
⑥ 肢体不自由児支援金	1	10,000	
小 計	295	24,973,113	(前年比 385%)

(3)預託金活動の説明

① チャリティーボックス募金設置箇所

i 常設募金箱 合計 565ヶ所

喫茶店、大型店、会社、商店、金融機関、寿司屋、歯科医院、他

ii 催事用貸出し募金箱

記念式典、記念セール、記念パーティー、発表会などに随時貸出(足付き、肩掛け式あり)

2. 預託金の活用

預託されたお金は、豊橋を中心とした東三河地域の各方面の励ましを必要とする人々のために活用しています。その活用先は、次の5分野で、原則として必要な品物を購入し供与している。

(注) 預託金活用の件数につき、支援受益人数か、支援施設又団体数か、又は、一事業経費出金件数か、或いは、寄付者人数か等、いずれが適切かを検討の結果、件数を数えず、活用金額のみで報告することとしています。

(1)活用総額 金 32,571,409円

(2)事業別活用金額

【一般預託金】

支援事業別	活用金額(円)	備考
① 福祉施設関係支援事業	3,237,169	前年比 149%
② 福祉団体関係支援事業	1,525,648	前年比 200%
③ 要援護者関係支援事業	615,000	前年比 35%
④ ボラ関係活動支援事業	2,440,675	前年比 172%
⑤ 社会啓発活動支援事業	1,201,862	前年比 85%
小 計	9,020,354	前年比 120%

【指定預託金】

支援事業別	活用金額(円)	備考
① 一般指定預託金	240,000	前年比 42%
② 災害難民指定預託金	23,226,055	前年比 639%
③ 交通遺児指定預託金	0	前年比 0%
④ 施設児高校進学支援金	85,000	前年比 53%
小 計	23,551,055	前年比 540%

(3) 預託金事業別内容

【一般預託金の具体的活用】

- ① **福祉施設関係支援事業** 《3,237,169 円》
 - i 福祉施設の行事、スポーツ大会その他の活動の支援
 - ii 年末たすけあい希望品の供与
 - iii 福祉施設等の小中学校入進学及び、中卒就職児童生徒へ祝品等の贈呈
 - iv ボランティア里親土産
 - v その他
- ② **福祉団体関係支援事業** 《1,525,648 円》
 - i 豊橋障害者(児)福祉団体連合協議会の行事他の支援
 - ii 豊橋身体障害者(児)福祉団体連合会の行事他の支援
 - iii 豊橋身体障害者協会の行事支援
 - iv 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会行事他の支援
 - v 豊橋市手をつなぐ育成会の行事他の支援
 - vi 豊橋市母子福祉会の行事支援、小学校入学・中学進学祝品贈呈
 - vii 豊橋市聴覚障害者協会の行事他支援
 - viii 障害者はたちのつどい行事支援
 - ix その他
- ③ **要援護者関係支援事業** 《615,000 円》
 - i 一人暮らし在宅老人(90歳以上)の支援
 - ii 小中学校入進学、中卒就職児童生徒へ祝品等の贈呈
- ④ **ボランティア関係活動支援事業** 《2,440,675 円》
 - i 高校生夏休みボランティア体験奉仕活動の実施
 - ii 高校生ボランティアハートネットワーク支援協議会事業
 - iii 愛の年賀状活動の実施
 - iv 善銀サンタ施設訪問活動の関連
 - v ボランティア育成及び連絡協議会活動の推進
 - vi ボランティア保険の奨励一部保険料負担及び行事保険料

- vii ボランティア活動に伴う機材、資材の購入修理
- viii 貨物自動車等の経費修理等

- ⑤ **社会啓発活動支援事業** 《1,201,862 円》
- i ポスター、年末チラシ等による啓発
 - ii 善意タオル等関連資材の整備
 - iii 倉庫借用代
 - iv その他

【指定預託金の具体的活用】

- ① **一般指定預託金** 《240,000 円》
- i 福祉施設への指定金
 - ii 福祉団体への指定金
 - iii 福祉支援団体への指定金
- ② **災害難民指定預託金** 《23,226,055 円》
- i 東日本大震災義援金
 - ii ウクライナ難民救援募金
 - iii 2023 年トルコ・シリア地震災害義援金
 - iv 新型コロナウイルス感染症対策募金
 - v 令和 5 年 6 月豊橋台風暴風雨災害義援金
 - vi 令和 6 年能登半島地震災害義援金
 - vii NPO 法人阿蘇
- ③ **交通遺児指定預託金** 《0 円》
- i 交通遺児高校生へ奨学金の給付※
- ④ **施設児高校進学支援金** 《85,000 円》
- i 高校進学生徒 商品券贈呈

(4) 「交通遺児高校進学奨学金給付事業」※

- ① 目的 交通事故により親を失う不幸を克服し高校進学する生徒に、奨学金を贈り支援激励するもの。
- ② 性格 奨学金は修学終了後に返済を要しない「給付」とし、かわりにボランティア活動への自発的参加をすすめて行くもの。
- ③ 財源 本行に寄せられる交通遺児指定預託金を充当
- ⑤ 奨学生数 0 名
- ⑥ 奨学金額 月額20,000円 (3カ月分を年4回に分け本人口座に振り込む)
- ⑦ 奨学実績 金額0円也 ※振入手数料含む
- ⑦ 事業開始 昭和 61 年 10 月 1 日
(当初 5,000 円、平成 5 年度～8,000 円、平成 11 年度～10,000 円、令和 3 年度～20,000 円に改定)

預 託 物 品 の 部

1. 物品預託総件数

(1) **物品の善意預託** 360 件 (順不同)

品名	点数	品名	点数	品名	点数	品名	点数
米・玄米	520 kg	ミネラルウォーター	600 箱	ハゼ甘露煮	20 kg	漬物	31 袋
餅	310 kg	醤油	300 本	サニーレタス	53 箱	鍋つゆ	500 袋
日本茶葉	60 kg	レトルト食品	2,320 食	キウイ	500 個	素麺	200 束
食品	507 点	ゼリー	350 箱	クリスマスブーツ	250 個	クリスマスケーキ	30 個

マスク	7万枚	たんきり飴	2,750袋	スイカ	134個	味噌	250kg
ねぎ	35袋	絆創膏	46箱	甘夏	15箱	商品券	20枚
焼海苔・味付海苔	4,410個	靴下	1,920足	マックカード	10万円分	衣類	多数
柿	23箱	文房具	2箱	プール招待券	30枚	使用済切手	多数
洗剤・石鹸	19点	日用品・雑貨	465点	プロ野球観戦券	53枚	ベルマーク	多数
紙オムツ	53袋	消毒液	53箱	バス観戦券	30枚	アルミ缶・プルトップ	多数
タオル	2,175枚	芸能鑑賞券	325枚	祇園花火鑑賞券	100枚	牛乳パック	多数
布団・毛布	28点	乗船招待券	20枚	カレンダー	多数	その他の物品	多数

【注】上記には、豊橋善意銀行「第50回記念市民チャリティーバザー」の協力物品は含みません。

(バザー報告は(3)参照)

(2) 物品の内、収集ボランティア品について

品名	件数	実績	kg単価	換価額	備考
アルミ缶等	38	約200kg	約175円	35,000円	昨年69,630円
牛乳パック	33	約150kg	5円	750円	昨年17,570円
使用済切手	57	約80,480枚相当、豊橋郵趣会に一部販売			

2. 物品預託の使いみち

(1) 一般物品 随時次のところへ配布

配布先	件数	配布先	件数	配布先	件数
福祉施設	472	福祉団体	13	生活困窮世帯	24
その他	1			合計	510件

(2) 衣料品

① 無料配布会の開催

- i. 開催日 令和6年2月22日(木)
- ii. 開催場所 豊橋市八町地域福祉センター講堂
- iii. 来場者 57名

(3) 「第50回記念市民チャリティーバザー」寄付報告

- ・提 唱 公益財団法人豊橋善意銀行
- ・主 催 第50回記念市民チャリティーバザー実行委員会
- ・後 援 豊橋市、豊橋商工会議所、中日新聞社 ・協賛 豊橋善意銀行ボランティア連絡協議会
- ・協力団体 豊橋市自治連合会、業界等130協力団体
- ・期 間 令和5年9月12日(火)～9月15日(金) ・会場 豊橋市民文化会館 特設会場
- ・献品点数 87,692点
- ・売上総額 6,740,560円 (協力金含む)
- ・開催経費 3718,715円
- ・収益金 3,021,845円 (チャリティーバザー実行委員会より豊橋善意銀行へ収益金全額寄付)
- ・収益活用 90歳以上の1人暮らし在宅老人へドラッグストア商品券贈呈、及び、善意銀行活動の推進に活用

ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 の 部

1. 登録、幹事事業

(1) 登録ボランティア一覧表

奉仕部門別	団体	個人	合計(件)	備考
1. 労力奉仕	36	115	151	
2. 技術奉仕	4	13	17	
3. 技術指導	0	3	3	
4. 芸能慰問	2	2	4	

5. 招待奉仕	12	0	12	
合計	54	133	187	

(2) 幹旋及び自主継続によるボランティア活動の状況

奉仕部門別	奉仕内容数(種)	件数(件)	備考
1. 労力奉仕	18	502	
2. 技術奉仕	4	113	
3. 技術指導	3	4	
4. 芸能慰問	4	5	
5. 招待奉仕	12	45	
合計	41	669	

【注】東三河福祉施設の中でボランティア活動状況報告された46施設及び本行活動の状況の報告になります。部門別ボランティア活動の詳細は、6ページ以下の4. 奉仕部門別の活動内容の欄をご参照下さい。

2. 推進事業

(1) ボランティア里親活動

福祉施設の子供で、お盆やお正月に事情で一時帰宅出来ない子を、ボランティアの家に連れて行ってもらい、家庭の生活を経験させながら励ます活動です。

- ① 夏期ボランティア里親(第44回目)
 - i 期間 令和5年8月9日(水)～8月15日(火)
 - ii 委託児数 2 養護施設 4名
 - iii 日数 一泊2日～2泊3日
 - iv ボランティア里親数 3世帯
- ② 年末年始ボランティア里親(第42回目)
 - i 期間 令和5年12月29日(金)～6年1月1日(月)の間
 - ii 委託児数 3 養護施設 5名
 - iii 日数 日帰り、1泊2日～3泊4日
 - iv ボランティア里親数 4世帯

(2) 高校生夏休みボランティア体験奉仕活動(第43回目)

東三河地域の高校生に、夏休み期間中に奉仕活動で汗を流す体験をし、福祉への理解を深めようと、呼びかけたもの。

- ① 実施期間 令和5年7月21日～8月31日の間
- ② 参加高校 16 高校 241名
- ③ 奉仕先 35 施設
- ④ 奉仕内容 学習指導、夏祭り手伝い、模擬店手伝い、レクリエーション、作業見守り、等

(3) 福祉施設小学3年生招待「新幹線ミニ旅行」(第47回目)

親と一緒に旅行等に行く機会に恵まれない福祉施設の児童に、幼いころの心に残る思い出を作ってあげようと、小学校3年生になった児童を招待する活動を始めた活動。施設児童の熱い期待が寄せられる活動となっています。今回は感染症対策で2年間中止したため3年生から6年生までの希望する児童とした。

- ① 実施日 令和5年11月3日(祝)
- ② 行先 名古屋港水族館
- ③ 参加者 児童養護施設 4施設、ボランティア他 合計34名

(4) 愛の年賀状奉仕活動(第43回目)

福祉施設でお正月を迎える人達に、ボランティアから心を込めた年賀状を送ってもらい、心の友となって励ましてもらおうとする活動。

- ① 実施期間 令和5年12月1日～12月31日
- ② 対象者 28施設 733名

- ③ 協力ボランティア 個人 24 名、13 企業・団体
- ④ その他 年賀状は本行で用意

(5) 善銀サンタ施設慰問奉仕(第 57 回目)

本行役員が手分けしてサンタクロースに扮し東三河の福祉施設を訪問、入居者一人ひとりにプレゼントを手渡した。

- ① 参加役員 41 名
- ② 訪問福祉施設 24 施設

(6) 高校生善意なべ街頭募金活動 (58 回目)

昭和 41 年、当時の高校生の提案で始められ後輩に受け継がれている活動。本行で呼びかけ年末の街の風物詩にもなっており、寒い中での街頭募金は年末たすけあい運動の象徴のような活動。

- ① 活動期間 12 月 18 日 (月) ～22 日 (金) で各日午後 2 時～午後 4 時
- ② 募金場所 豊橋駅前周辺 6 か所 ③ 協力ボランティア 9 高校 約 123 名

(7) とよはし高校生ボランティアハートネットワーク協議会支援

豊橋市内の高校でボランティア活動をしている生徒会、ボランティアクラブが活動紹介や一緒にボランティア活動をするなかで、交流と切磋琢磨する機会としている。

- ① 活動日 12 月 25 日(月) ②場所 あいプラザ体育館 ③ 参加者 74 名
- ④ テーマ 「ゆるスポーツを体験」

3. 整備、育成事業

(1) ボランティア保険加入促進

ボランティア活動参加者が、安心して活動に取り組めるようにする環境整備の一環として、加入をすすめているものです。

- ① 加入ボランティア 3 団体 172 名、個人 46 名、計 218 名
- ② 保険料 本人負担 100 円～ プランにより異なる
- ③ 補助 豊橋善意銀行 150 円 但し、高校生、里親については、本行で本人負担分も補助
- ④ 適用事例 令和 5 年度 2 件

(2) ボランティア活動貸出器材

ボランティア活動の用に供するために、次の器材の無料貸出しを行いました。

器材名	回数	器材名	回数	器材名	回数
綿菓子機	28	テント	2	紅白幕	2
ポップコーン機	16	短期貸出用募金箱	18	提灯セット	1
かき氷機(手動・電動)	7	サンタ衣装	2	合計	76

(3) 豊橋善意銀行ボランティア連絡協議会

- ① 各種行事の共催、後援
- ② ミニチャリティーバザー実施(11 回)

4. 奉仕部門別の活動内容と件数

※件数及び種類は、関係福祉施設(13)受入れ報告書と本行活動を元に算出しました。

(1) 労力奉仕部門 (18 種類 502 件)

特別な技術や資格を必要としない、誰でも参加出来る部門で、福祉施設、一人暮らし老人宅ほかで、幅広い奉仕活動が行われた。

奉仕内容		
作業補助	食事の提供	レクリエーションへの参加
施設清掃	児童との関わり	散歩・付添

(2) **技術奉仕部門** (4 種類 113 件)

特技、資格を持つ人が、福祉施設などで専門的な活動を、ボランティアとして行って下さいました。

奉 仕 内 容		
理容・美容	絵画	庭木選定
裁縫		

(3) **技術指導部門** (3 種類 4 件)

特技、資格を持つ人が、施設入居者、在宅障害者等に、その技能、技芸他の指導をして下さいました。

奉 仕 内 容		
着付け	楽器指導	陶 芸

(4) **芸能慰問部門** (4 種類 5 件)

日頃研鑽の芸をもって、福祉施設、福祉団体、地域老人クラブ、敬老会等を慰問して下さいました。

奉 仕 内 容		
踊りの披露	クリスマスコンサート	講話

(5) **招待奉仕部門** (12 種類 45 件)

施設入居者を招待し、激励、社会勉強、ふれあいの機会等を提供して下さいました。

奉 仕 内 容		
いちご狩り	バスツアー	各種観戦
新幹線旅行	演奏会	野菜収穫

運 営 の 部

1. 財 政

(1) **基本財産** 公益財団法人の基本財産として、国債、定期預金等で管理

- ① 現 在 額 金 150,100,000 円(国債は額面)
- ② 収 益 金 善意銀行活動を推進する事務局運営費に活用

(2) **運営積立資産**

- ① 現 在 額 金 20,000,000 円(定期預金)
- ② 収 益 金 善意銀行活動を推進する事務局運営費に活用

(3) **財政調整積立資産** 有志による特別寄付を受け、寄付者の意向により、基本財産の造成又は、運営費の支援に活用するもの。

- ① 現 在 額 金 3,800,032 円
- ② 令和 5 年度 基本財産への組み入れ : 0 円

(4) **維持会費** 有志による維持会員制をもって、本行事務局運営勘定を賄うもの。

- ① 会 費 金 額 法人:1 口 10,000 円以上(口数は任意)
個人:1 口 2,500 円以上(口数は任意)
- ② 収 納 額 6,626,170 円
- ③ 維持会員数 事業所・団体 303 件、個人 138 件

2. 理事会、評議員会の開催

(1) **第 1 回理事会**

- ① 期 日 場 所 令和 5 年 5 月 19 日(金) 豊橋商工会議所 405 号室

- ② 議 題 i. 令和4年度予算補正について、ii. 令和4年度事業報告、同会計決算、iii. 任期満了に伴う役員を選任について、iv. 定時評議員会の開催について

(2) 第2回理事会

- ① 期日場所 令和5年6月21日(水) 決議の省略による書面決議
- ② 議 題 i. 理事長選定の件、ii. 副理事長選定の件、iii. 常務理事選定の件

(3) 第3回理事会

- ① 期日場所 令和5年10月18日(水) 豊橋商工会議所402号室
- ② 議 題 i. 令和5年度上半期事業活動及び予算執行状況について、ii. 令和5年度「年末たすけあい活動」事業について、iii. 理事・評議員の一部交替について、iv. 第2回臨時評議員会の開催について

(4) 第4回理事会

- ① 期日場所 令和6年2月29日(木) 豊橋商工会議所402号室
- ② 議 題 i. 令和6年度事業計画と収支予算案について、ii. 理事異動に伴う交替について、iii. 臨時評議員会開催について

(1) 定時評議員会

- ① 期日場所 令和5年6月21日(水) 決議の省略による書面決議
- ② 議 題 i. 職の異動に伴う「評議員」の選任、ii. 任期満了に伴う「理事」「監事」の選任、iii. 令和4年度事業報告と会計決算の承認について

(2) 第2回評議員会

- ① 期日場所 令和5年11月18日(土) 決議の省略による書面決議
- ② 議 題 i. 評議員の選任について、ii. 理事の選任について、iii. 令和5年度上半期の予算の執行状況について、iv. 「年末たすけあい活動」事業について

(3) 第3回評議員会

- ① 期日場所 令和6年3月31日(日) 決議の省略による書面決議
- ② 議 題 i. 理事異動に伴う交替について ii. 令和6年度事業計画と予算について

3. 関係会議、会合等の開催

(1) 善意銀行連絡協議会関係 (愛善連:愛知県善意銀行連絡協議会、全善連:全国善意銀行連絡会)

- ① 愛善連総会 令和5年4月10日(月) 中日新聞社第2会議室
- ② 全善連例会 (中止)
- ③ 全善連研修会 (中止)

4. 広 報

- ①ポスター掲出
 - i 令和5年7月1日 チャリティーバザー献品依頼(協力団体配布)
 - ii 令和5年12月1日 年末たすけあい募金協力依頼(協力団体)
- ③ チラシ配布
 - i 令和5年7月1日 チャリティーバザー献品依頼(市内組回覧)
- ④ 豊橋善意銀行だより発行
 - i 令和5年7月1日付(通巻197号)(組回覧)
善意フェスティバル2023開催報告、令和4年度事業報告、預託者・維持会費納入者紹介ほか
 - ii 令和5年9月1日付(通巻198号)(組回覧)
「第50回記念チャリティーバザー」開催予告、維持会費納入者・預託者紹介ほか
 - iii 令和5年12月1日付(通巻199号)(組回覧)
「第50回記念市民チャリティーバザー」実施報告、年末たすけあい活動の協力お願い、預託者・維持会費納入者紹介、ボランティア募集ほか
 - iv 令和6年2月1日付(通巻200号)(組回覧)
令和5年度年末たすけあい活動の報告、第50回記念市民チャリティーバザー収支報告、預託者・維持会費納入者紹介、預託品活用報告ほか
- ⑤ 12月1日「善意の日」記念行事の実施

- ・ 障害者支援施設「珠藻荘」で記念の集い開催

⑥ ラジオ放送

- i FM豊橋 毎週金曜日午後 2 時頃～

⑦ 新聞

- i 中日新聞社、東愛知新聞社、東海日日新聞社…週間報告、及び、随時依頼
- ii 一般新聞社 随時依頼

⑧ ホームページ

平成 14 年 11 月 1 日よりホームページ開設。平成 25 年 11 月 1 日より刷新する。善意銀行活動ついて随時に、寄付受付の紹介報告、行事予告・報告、ボランティア募集、寄付の募集の記事を掲載。

URL <http://toyohashi-zengin.com>

メールアドレス info@toyohashi-zengin.com

以上